

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和 7 年度】

※1～6, 9:施設所管課記入
7:指定管理者記入
8:指定管理者及び施設所管課記入

指定管理者名	鳴子木地玩具協同組合
施設所管課	鳴子総合支所地域振興課

1. 施設名

施設名	日本こけし館	施設の住所	大崎市鳴子温泉字尿前74-2
		電話番号	0229-83-3600

2. 施設の概要

設置年月日	昭和50年 9月 7日	設置条例等	日本こけし館条例
設置目的	伝統こけしの展示と販売の場を提供し、伝統こけしの良さを住民と観光客に対して広く宣伝することにより、伝統工芸産業の育成と本市の観光産業の振興に寄与する。		
施設の内容	鉄筋コンクリート造 2階一部平屋建		
利用料金	【個人】大人500円、高校生300円、中学生200円、小学生150円 【団体】大人400円、高校生250円、中学生170円、小学生130円(20名以上)		
閉館日、開館時間	【開館日】4月1日～12月31日 【開館時間】4月～11月 8:30～17:00 12月9:00～16:00		

3. これまでの管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
昭和 50 年度～平成 17 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 2	鳴子木地玩具協同組合
平成 18 年度～令和 2 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	鳴子木地玩具協同組合
令和 3 年度～	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	鳴子木地玩具協同組合

4. 現指定管理者の指定期間

指定期間	令和 3年 4月 1日 ～ 令和 8年 3月 31日 (5 年 0 ヶ月)
選定方法	2 1.公募 (応募者数: 団体) 2.非公募

5. 指定管理料

令和 7 年度(ア)	令和 6 年度(イ)	(ア) - (イ)
0 千円	0 千円	0 千円

※(ア)は当該年度、(イ)は前年度とし、それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業(業務): こけし及び木地玩具の展示、実演、販売施設の提供に関する業務、こけし及び木地玩具に関する資料の展示、販売施設の提供に関する業務、観光案内情報の提供に関する業務、施設の維持管理に関する業務、館内利用の許可、取り消し等に関する業務、利用料金の徴収、減免及返還に関する業務
自主事業: 即売施設でのこけし及び木地玩具等の販売に関する業務、館内でのこけし工人指導のもと絵付け体験に関する業務(伝統的工芸品推進の為に県内及び県外でのイベント参加及び派遣)、全国こけし祭りに協賛し館内において中古こけしのオークションを開催、年2回の企画展を開催して販売促進に関する業務

7. 利用実績等

(1)利用者数

(単位:人, 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 6 年度	672	893	833	773	1,775	1,142	1,691	1,592	426				9,797
令和 7 年度	708	994	766	840	1,418	1,431	1,708	1,681	361				9,907

主な増減要因	開館50周年記念展示の開催や、感謝祭の特別企画として実施した「大崎市内高校生以下の入館無料キャンペーン」により、幅広い層の集客に繋がった。また、SNSやホームページを活用した積極的な広報効果に加え、インバウンドを含めた個人・家族連れの利用も好調に推移し、前年を上回る入館者数となった。 なお、秋期における熊出没に伴う緊急事態宣言の影響で一部団体のキャンセルが発生したが、この外部要因が無ければ、記念事業や広報等の実施効果がさらに発揮され、より一層の集客増に繋がっていたと推測される。
--------	---

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用者数を記載し、自主事業による人数・件数は記載しないこと。

(2)利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 6 年度	295	399	333	340	619	384	765	730	187				4,052
令和 7 年度	322	440	312	313	597	366	756	714	157				3,977

主な増減要因	大人の入館者増があったものの、感謝祭における「市内高校生以下の入館無料キャンペーン」といった公益性・地域還元を重視した企画を実施したため、入館料収入は前年とほぼ同水準(微減)となった。 なお、当施設は入館料収入に加え、自主事業(こけしの絵付け体験や販売等)の収益努力により、指定管理料なしで運営を行った。
--------	--

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用料金を記載し、自主事業による収入は記載しないこと。

(3)サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取組み

- ・こけし館のホームページで実演工人の日程を上げることによりお客さんが合わせていらっしゃった
- ・旅館・ホテル他県内外へのパンフレット、チラシの配布により集客に繋がった
- ・こけし館のホームページ他、インスタグラム等の活用でイベントの広報、看板の設置等で周知徹底に努めている
- ・伝統的工芸展での各地への参加し、鳴子への集荷客へ繋ぐ
- ・館内の日本語の説明表記にスマホを使って英語表記と音読のシステムを導入し、外国人のお客様に喜ばれている
- ・「中古こけしのオークション」は第15回目の開催(東日本大震災後より)
- ・PayPay, Air Payの利用導入により集客に繋がっている
- ・コロナ以降関西方面からの修学旅行のお客様の利用が継続して予約が入るようになっている。また、絵付けは轆轤で仕上げるので、大変喜ばれている
- ・こけし館内では鳴子漆器の展示販売をし鳴子の伝統的工芸品の一つである漆器も紹介している

(4)施設利用者の主な声やその対応状況

- ・昨年より館内が明るくなったのではないかと・・・展示室の明かりを変更した(昼光色から昼白色へ)
- ・こけしの実演が見れてよかった(工人の負担軽減と予算の都合上、土、日、祝日のみの実演)
- ・こけしの誕生や名前の由来がわかり、よかった(こけしについての関連文書等新聞の切り抜き等印刷し差し上げる)
- ・2人引き轆轤、足踏みロクロ、現在の電動轆轤への移り変わりがわかった
- ・所々に消毒液を置いたので、お客様に安心していただけた
- ・絵付け体験で作ったこけしを工人さんが仕上げしてくれ、うれしかった
- ・11月の下旬～4月下旬までには公衆トイレが閉鎖されているので、オルレの観光客は困っている。(館内のトイレをご利用いただく)
- ・館内のトイレが洋式になり良かった
- ・駐車場のこけしの絵が良かった、以前は数か所でしたが、全箇所に描かれていた。(玄関で駐車場の絵の作者を確認している)

(5)施設の管理運営における課題

- ・車いすのお客さまより安心してトイレが利用できると喜ばれた。
- ・館内の古いトイレも全部洋式となり喜ばれたが、まだ小学生の団体が数名が並んでいることがあったので外の公衆トイレの利用を促す。
- ・別棟トイレ及び鳴子峡のトイレについてはオルレのお客様も利用できず困っている・・・こけし館内のトイレご案内する(オルレが冬季間の休みとなっているがお客様は天候や積雪にかかわらず、散策している。また、大崎市及び宮城県で開催のオルレ利用もありトイレの閉鎖周知の徹底をお願いしたい。)
- ・老朽化の為に補修箇所が増えてきている。第1館と第2館のフロアの天井部分が雪、雨のシミがひどい。
- ・館内の換気対策が必要(冬季間)
- ・こけし館の周りの市道が心配である。鳴子峡側の風化による劣化が増えているように見える
- ・国道からの市道が除雪状況によって集客に影響が大・・・国道が除雪でもこけし館までの市道が除雪されていないことがある為。
- ・紅葉時期に熊対策となりお客様の減少

8. 管理運営状況

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
------	------	------	------

1 施設全般の管理運営に関する業務 ※ 該当しない項目については、「－」を記入してください。

(1) 人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	○	○
(2) 職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
(3) 管理記録	各種の管理記録(業務日誌等)を適切に整備、保管している。	○	◎
(4) 安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	◎
(5) 清掃・維持管理	施設、設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	○	○
(6) 施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	○	○

2 利用者に関する業務

(1) 利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。	○	◎
(2) 利用料金	利用料金の設定、徴収、減免、還付等の手続きを適切に行っている。	○	◎
(3) 利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取組みを行っている。	○	◎

3 事業の実施

(1) 指定事業	仕様書、事業計画書に基づく事業を実施している。	○	◎
(2) 自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	◎

4 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取扱っている。	○	◎
-------------	-------------------------	---	---

5 管理運営業務の収支等

(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	◎
(2) 効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	◎
(3) 経理事務	専用口座、帳簿等を備え、適切な経理事務を行っている。	○	◎

評価	評価の考え方
◎ (優良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○ (良好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△ (課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
× (改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する。

9. 施設所管課の総合評価

開館50周年記念展示や、感謝祭での「市内高校生以下入館無料キャンペーン」、SNS等による積極的な広報活動により幅広い層の集客に成功し、熊出没による団体キャンセルの影響を補って、前年度を上回る入館者数を確保した指定管理者の取り組みを高く評価する。

入館料収入は地域還元企画等により微減となったが、自主事業(絵付け体験や販売等)の収益努力により、指定管理料ゼロ円での自立した施設運営を維持した経営努力は極めて優秀である。

公益性の確保と独立採算による効率的な運営を両立し、本市の観光振興・文化継承に多大な貢献をしており、施設の管理運営状況は大変良好である。今後も、質の高いサービスの提供と安定した運営を期待する。